



学校だより

# はくれい

白山市立白嶺小学校  
白山市立白嶺中学校  
第23号  
令和6年2月28日

## やりがいを持って働く人に学ぶ ～中1職業講話～

2月26日、中学1年生は社会で働く人の講話を聴きました。様々な職業や働くことへの関心を高めるため、今後は職業に対する視野をさらに広げ、中学2年生で実施予定の職場体験へと繋げていきます。



今年は株式会社北國銀行から林望美さん、株式会社 M&K 金沢まいもん寿司から渡部晃市さんをお招きしました。あらかじめお送りした白嶺中1年生全員の自己紹介カードに、お二人ともよく目を通され、皆さんに会えるのがとても楽しみでしたとおっしゃっていました。

お仕事を選んだ動機や魅力、やりがいや難しさなど、たくさんのことを直接うかがうことができ、聴いている中学生の目も輝きます。必要な心構えや資格、中学生の間にやっておくと良いことにも触れていただき、明日からの学校生活にも大いに生かせるお話でした。生徒らは熱心にお話しを聴き、メモをとったり積極的に質問をしたりして、将来の職業選択の参考にしました。



## 学校評価結果の分析について



～学校運営協議会委員の皆さんにご意見を頂きました～

【小学校】規則正しい生活を送っている 97.3% → 88.9%

【中学校】授業はわかりやすい 96.4% → 90.5%

【中学校】自分には夢や目標がある 82.1% → 76.2%

※話題にあがった項目のみ掲載

数値は R5 前期 → R5 後期

あてはまる+どちらかと言えばあてはまる  
の合計人数の全体における割合(%)

- ・小学校で規則正しい生活を送っていると答える児童が減少したことに対し、ゲームやインターネットの利用時間に児童、保護者が関心を持ち、共通理解できるよう促すことは大事である。視力低下等、健康面に及ぼす影響も危惧されることから、十分啓発して欲しい。
- ・中学校で授業が分かりやすいと答える生徒が後期に減るのは、学習内容が難しくなることも関係しているだろう。教員が分かりやすい授業づくりをめざし、研鑽を積むことは心強い。さらに、上位大会出場等で欠課の生徒に対してもケアをお願いしたい。
- ・中学校で「夢や目標」をもっている生徒がさらに減少した。学習面等、現実と直面し、夢を抱ききれない生徒もいるだろうが、一人一人が自分に自信を持てるように、自己肯定感を高めさせていって欲しい。

## 「白嶺っ子作品展」開催中!(2月23日～3月6日 10:00～17:00 火曜日休館)

吉野工芸の里 鶉荘(うずらそう)2Fで「白嶺っ子作品展」を開催しています。古民家を活用した情緒あふれる会場で、子どもたちの作品が一段と輝いて見えます。ぜひ、足をお運びください。

